

在宅医療廃棄物の ごみ分別(適正処理)の手引き

針や注射器以外のごみは
ごみステーションに
出せるんだ。

針や注射器は
医療機関や薬局へ
返すのね



川西市では、医療機関などの協力により
在宅医療で不要になったごみの取扱いを
決めました。ルールに従って安全・安心で
適正な在宅医療廃棄物の処理にご協力く
ださい。

安全・安心な在宅医療廃棄物の 排出ルールが決まりました

平成22年2月1日から完全実施

医療機関または薬局へ

例

- 注射針（血糖値測定用針なども含む）
- 注射器（針の付いていない注射器、インスリン注射器なども含む）
- 針付きのチューブ類（輸液ライン）

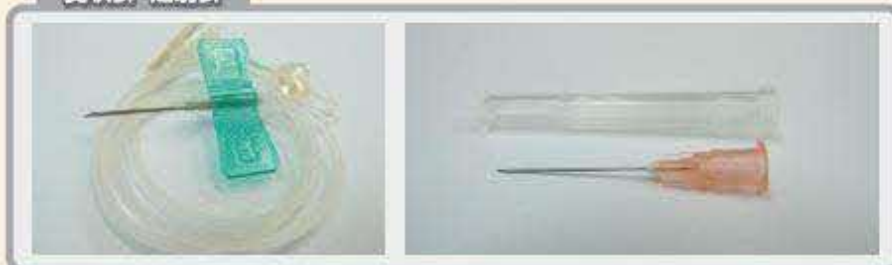
中が見える空きビンに
ふたをしめて
保管してください。

※ペン型のインスリン自己注射針のように「鋭利であるが安全なくみをもつもの」も医療機関または薬局へ返してください。

注射器



翼状針・注射針



特殊な形状の針



徹底事項①

針・注射器は受け取られた医療機関または薬局へ返してください!!

燃やすごみの収集へ



マークが付いていても「燃やすごみ」に出してください。

内容物は、取り除いてすすいでから出してください。

例

- 針の付いていないチューブ・カテーテル、在宅医療用具を包んでいたプラスチック製の包装
- 腹膜透析バッグ〔CAPDバッグ〕、点滴バッグ・ボトル、栄養剤バッグ、経腸栄養剤のバック〔パウチ〕など
- 紙おむつ、ガーゼ・脱脂綿・マスク、噴霧式気管支拡張剤の吸入部分
- ストーマ袋、導尿バッグ、ゴム・ビニール製手袋

CAPDバッグなど



ストーマ袋各種



腹膜透析用APD回路



経腸栄養剤



導尿バッグ



吸入器



徹底事項②

在宅医療廃棄物だけを一度、小さなポリ袋に入れてから他の燃やすごみと一緒にポリ袋に入れて（二重袋）で出してください。

※在宅医療廃棄物だけを出す場合も「二重袋」をお願いします。※ポリ袋の口は、空気を出してからしっかり封じてください。

燃やさないごみの収集へ

例

- 血糖値測定器

血糖値測定器
(電圧電池は必ず取り除く)



ビンの収集へ

例

- ガラス製ボトル・アンプル

注射液のビン



ビンや缶は、内容物を出して、軽くすすいで気管支拡張剤は、使い切って出してください。

カンの収集へ

例

- 経腸栄養剤の缶など
- 噴霧式気管支拡張剤

経腸栄養剤



Q&A よくある質問

Q1: 自宅で使用した医療系ごみを家庭ごみと一緒に出しても大丈夫なのですか？

A1: 在宅医療で使用された廃棄物のうち、針や注射器は針刺し事故の危険性があるので医療機関等へ返してください。針や注射器以外の用具や容器等については、ルールに従って排出をすれば家庭ごみと一緒に出しても安全性は高く確保されています。

Q2: 川西市内に住んでいる市民だけが対象なのですか？

A2: ごみの分別や排出ルールは各自治体で異なりますので、川西市民だけのルールとなります。

わからない時は、かかりつけの医師か薬剤師、訪問看護師に聞いてください。



在宅医療廃棄物全般に関することは

川西市 市民環境部 美化推進課

TEL. 072-744-1124

FAX. 072-744-1221